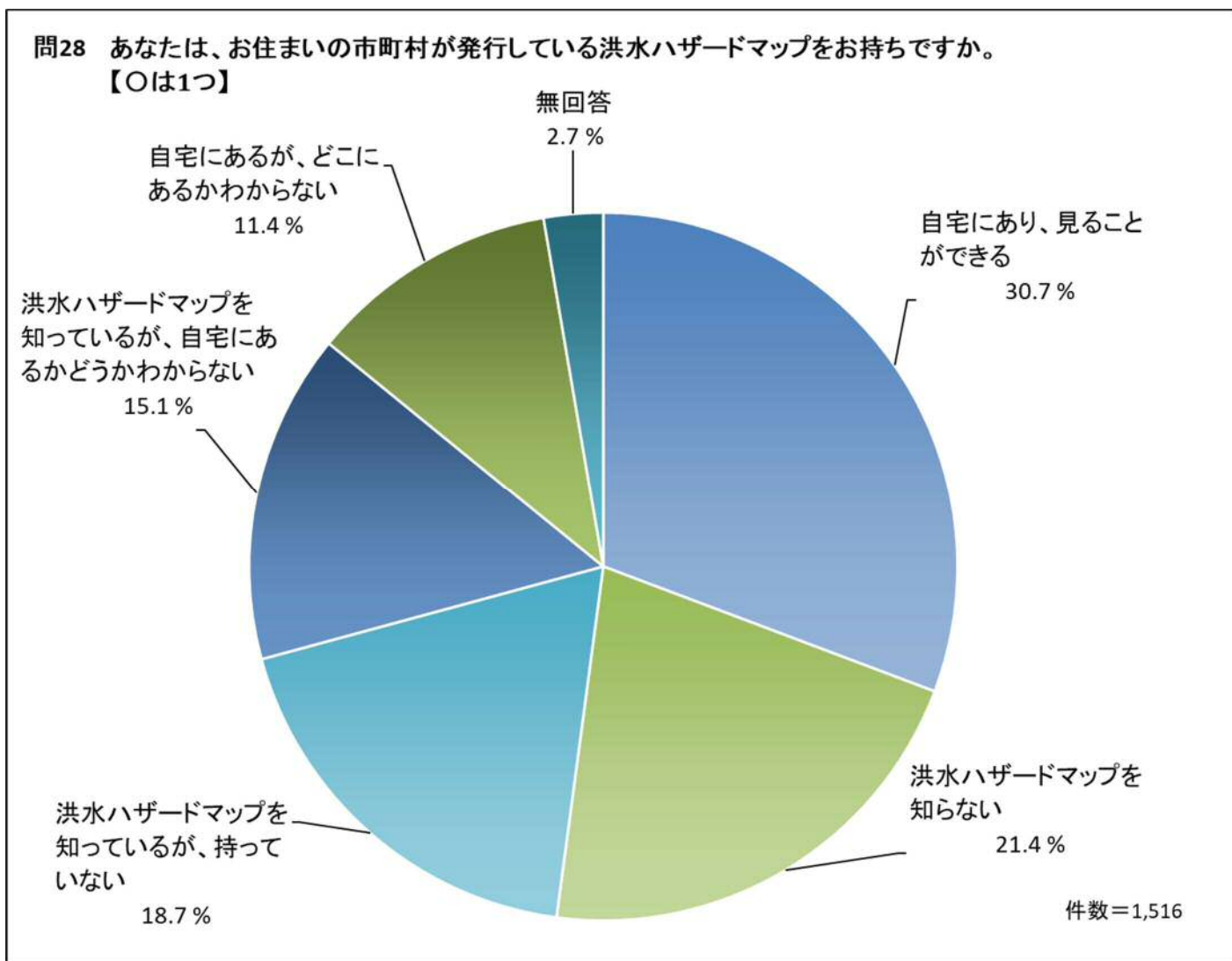


## 5 河川情報について

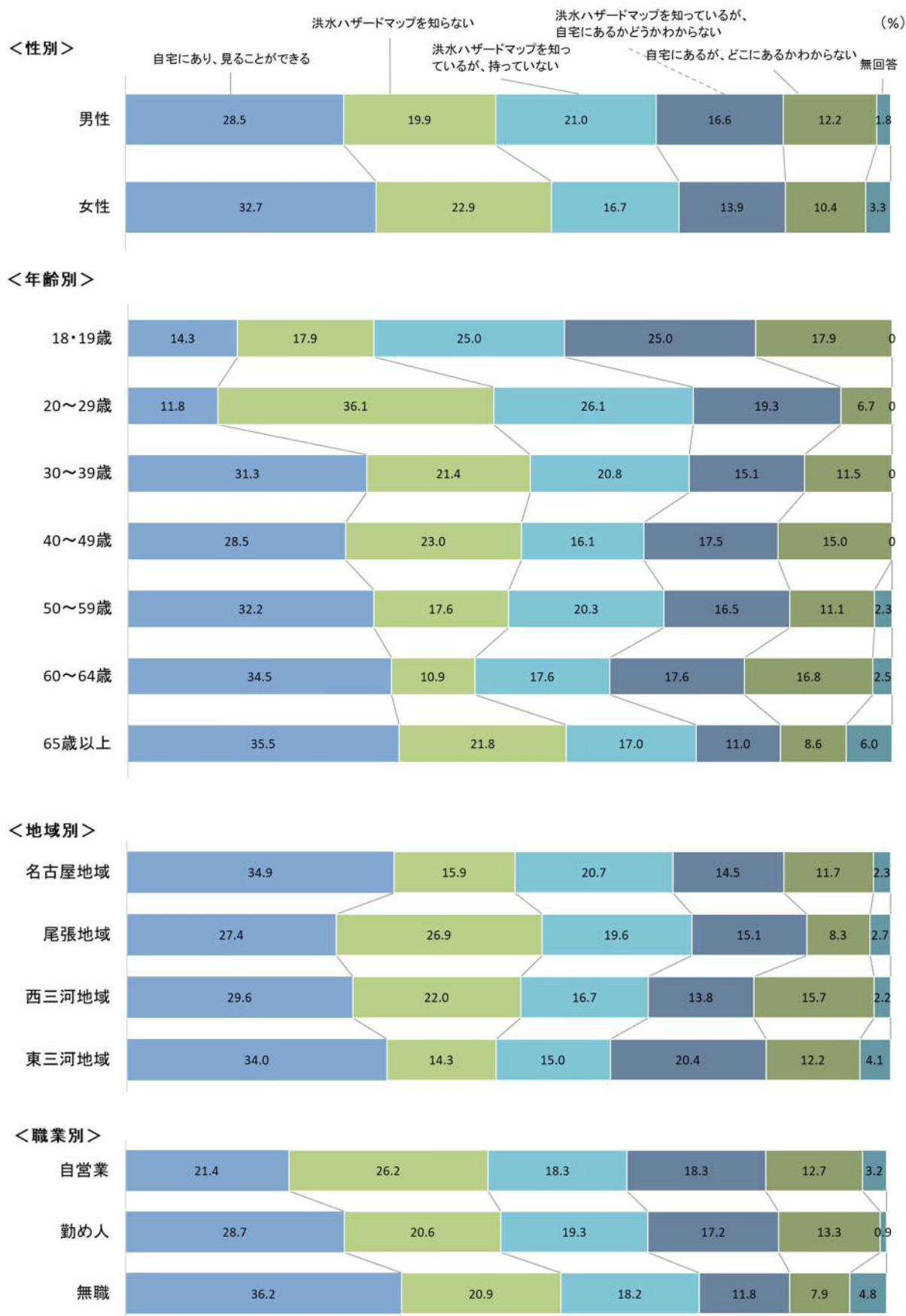
### (1) 洪水ハザードマップの認知度

「自宅にあり、見ることができる」が30.7%



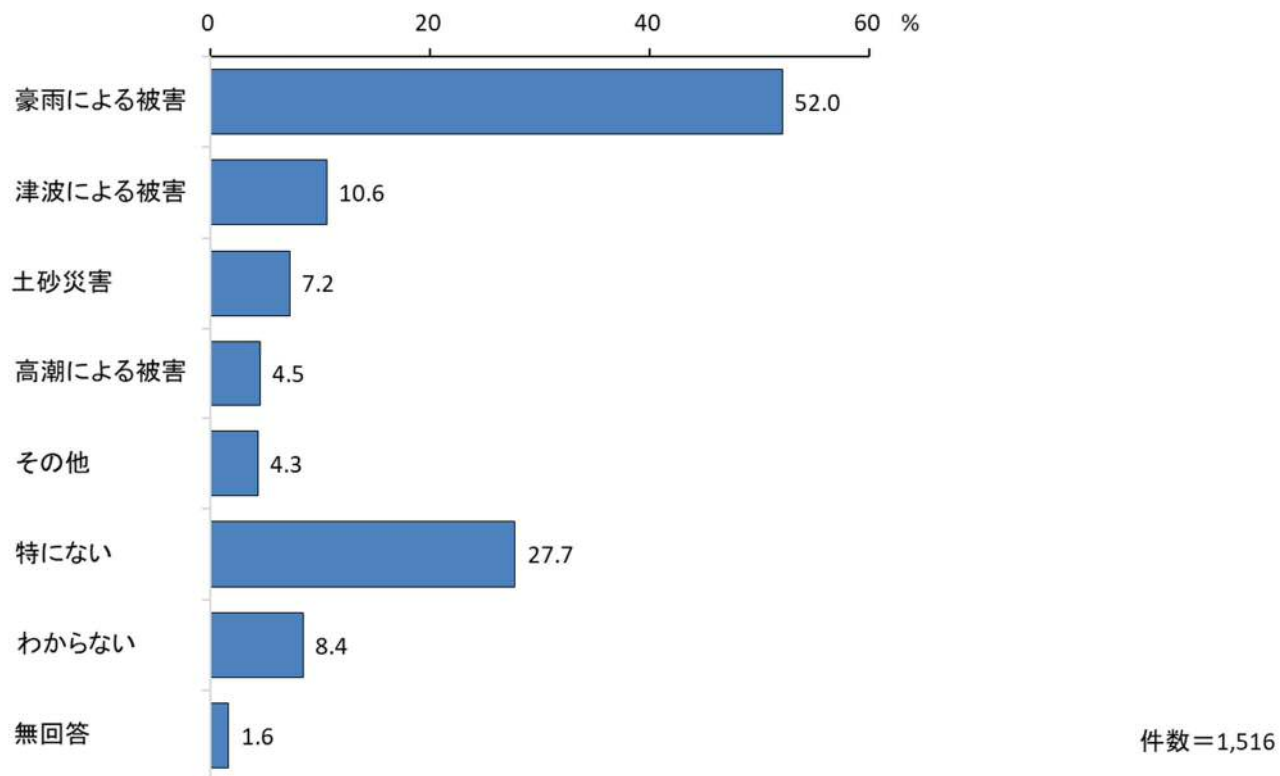
洪水ハザードマップの認知度について、「自宅にあり、見ることができる」と答えた人の割合が30.7%と最も高く、続いて「洪水ハザードマップを知らない」(21.4%)、「洪水ハザードマップを知っているが、持っていない」(18.7%)の順となっている。

## 洪水ハザードマップの認知度（性別、年齢別、地域別、職業別）



(2) 自宅周辺の災害リスクの認知度  
「豪雨による被害」が52.0%

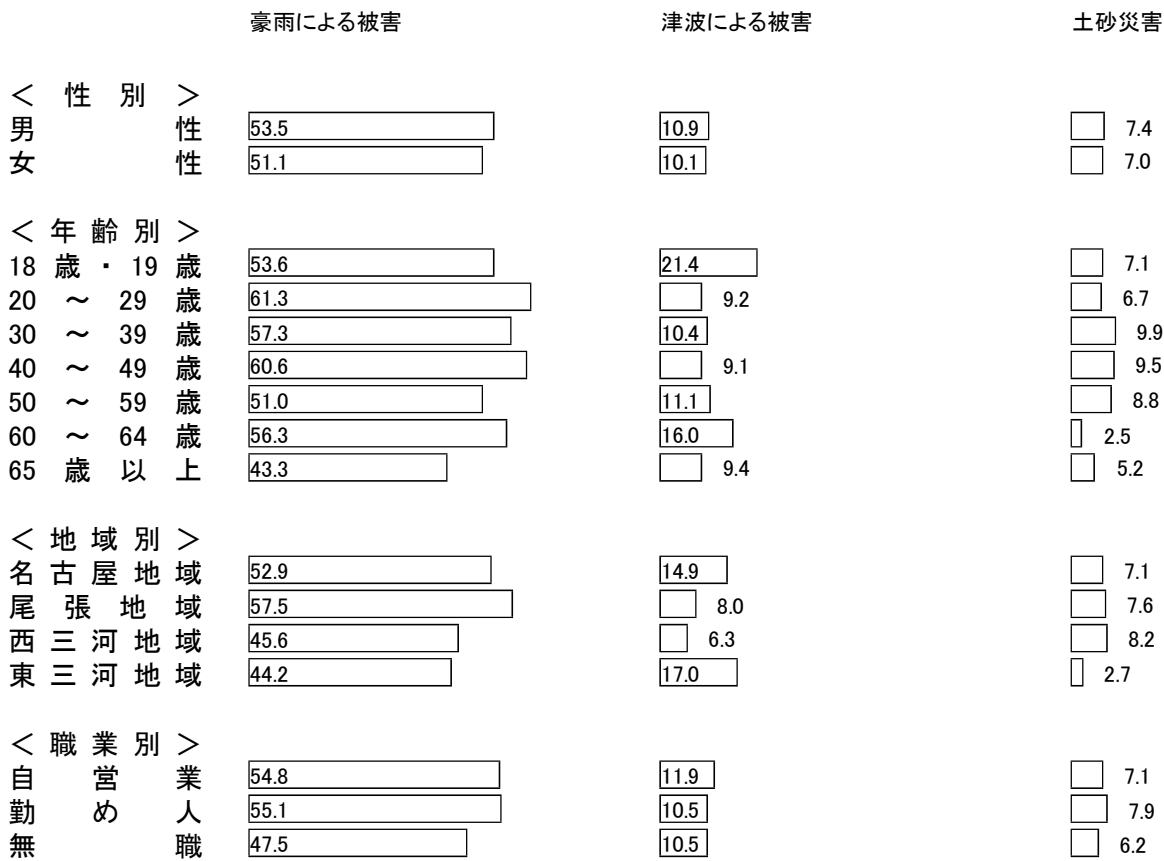
問29 あなたは、次に掲げる災害のうち、御自宅や御自宅周辺で発生する可能性が高いと思っ  
ているものはどれですか。【〇は複数可】



自宅周辺の災害リスクの認知度について、「豪雨による被害」と答えた人の割合が52.0%と最も高く、続いて「津波による被害」(10.6%)、「土砂災害」(7.2%)の順となっている。一方で、「特にない」と答えた人の割合は、27.7%となっている。

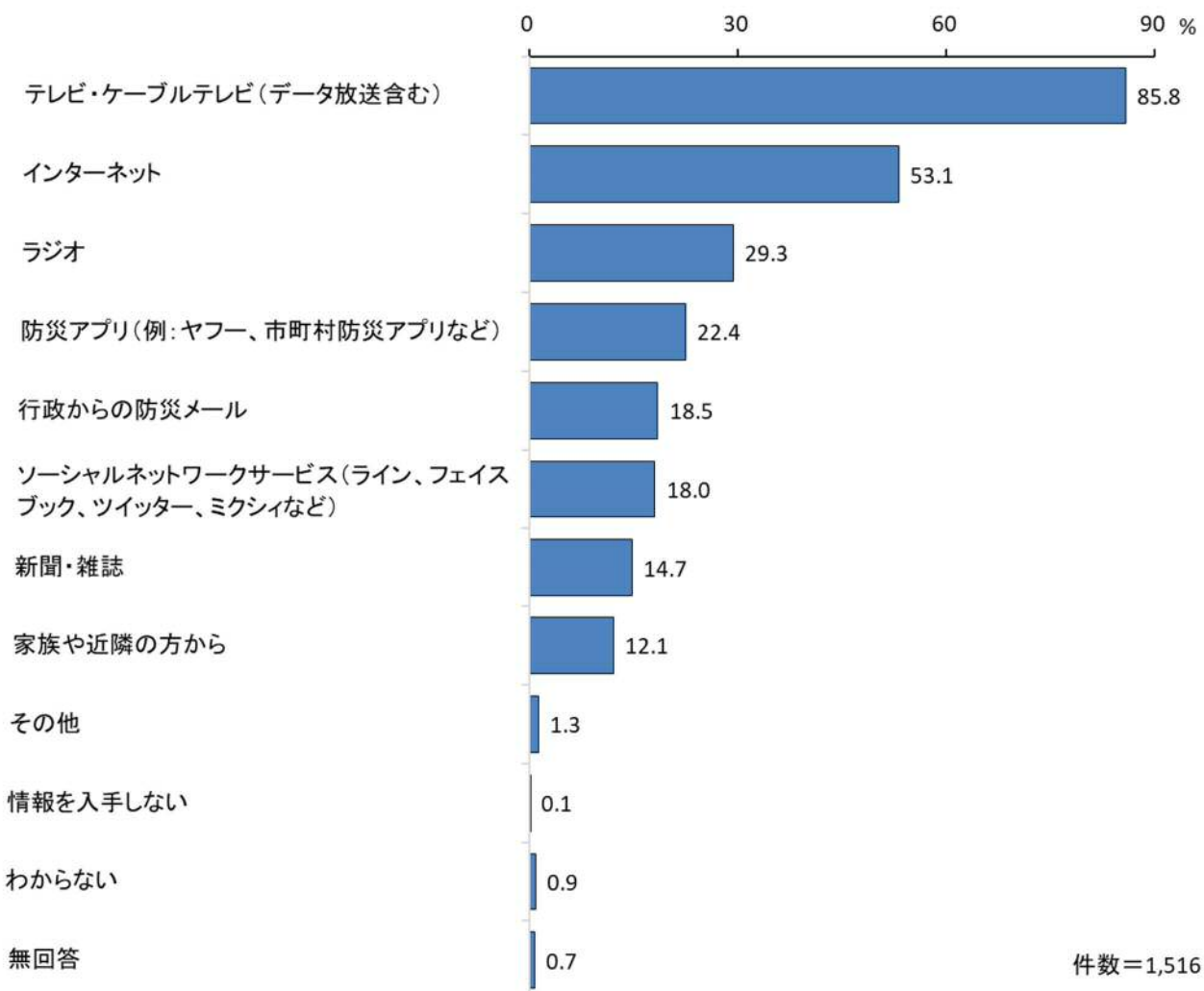
# 自宅周辺の災害リスクの認知度（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)



(3) 豪雨時の気象情報や河川情報の入手方法  
「テレビ・ケーブルテレビ（データ放送含む）」が85.8%

問30 あなたは、豪雨などの時に雨や河川の情報をどこで入手しますか。【〇は複数可】



豪雨時の気象情報や河川情報の入手方法について、「テレビ・ケーブルテレビ（データ放送含む）」と答えた人の割合が85.8%と最も高く、続いて「インターネット」（53.1%）、「ラジオ」（29.3%）の順となっている。

# 豪雨時の気象情報や河川情報の入手方法（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

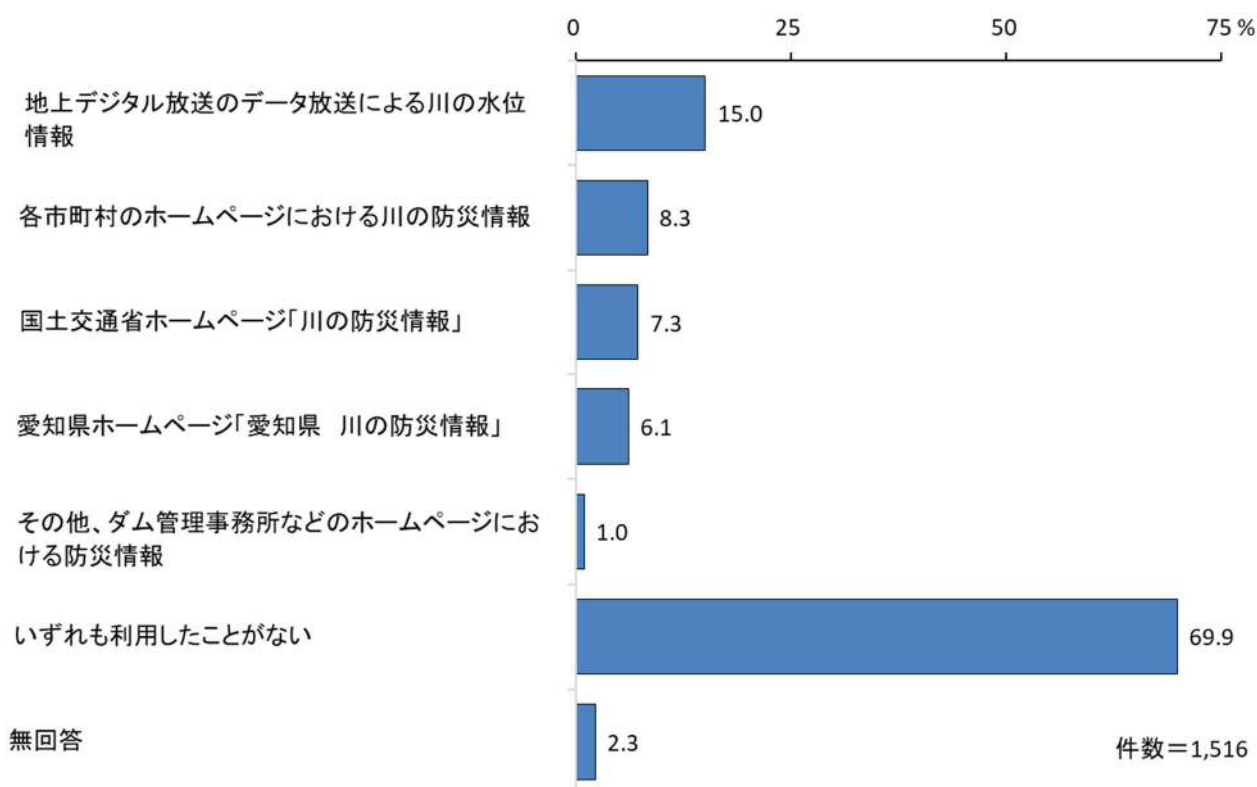
	テレビ・ケーブルテレビ(データ放送含む)	インターネット	ラジオ
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男	86.0	56.2	32.5
女	85.9	51.5	25.7
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	89.3	60.7	21.4
20～29歳	79.0	71.4	17.6
30～39歳	82.3	81.3	19.8
40～49歳	85.0	73.7	21.5
50～59歳	87.0	62.5	28.0
60～64歳	83.2	54.6	34.5
65歳以上	89.4	22.8	38.9
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	87.6	58.4	28.5
尾張地域	85.3	53.1	28.1
西三河地域	88.1	53.1	30.2
東三河地域	79.6	44.2	31.3
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業者	90.5	48.4	31.0
勤め人	83.7	67.0	25.6
無職	88.4	37.0	33.3

	防災アプリ(例:ヤフー、市町村防災アプリなど)	行政からの防災メール	ソーシャルネットワークサービス(ライン、フェイスブック、ツイッター、mixiなど)
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男	22.0	16.2	15.7
女	23.2	20.8	20.4
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	35.7	17.9	57.1
20～29歳	22.7	9.2	48.7
30～39歳	29.7	24.5	26.6
40～49歳	26.6	22.6	21.9
50～59歳	30.3	21.5	16.9
60～64歳	23.5	20.2	16.0
65歳以上	12.6	14.6	4.8
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	22.5	11.5	20.2
尾張地域	23.0	19.8	17.1
西三河地域	23.3	25.5	19.2
東三河地域	19.7	20.4	15.0
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業者	17.5	12.7	13.5
勤め人	28.4	21.2	24.1
無職	16.3	16.5	12.0

(4) 川に関するリアルタイム情報の利用状況

「地上デジタル放送のデータ放送による川の水位情報」が 15.0%

問31 国土交通省や愛知県では、川の水位や雨量など、川に関するリアルタイム情報をインターネットのホームページなどで提供しています。次のうち、利用したことがあるものはどれですか。【〇は複数可】



川に関するリアルタイム情報の利用状況について、「地上デジタル放送のデータ放送による川の水位情報」と答えた人の割合が 15.0%と最も高く、続いて「各市町村のホームページにおける川の防災情報」(8.3%)、「国土交通省ホームページ「川の防災情報」」(7.3%)の順となっている。

一方で、「いずれも利用したことがない」と答えた人の割合は、69.9%となっている。

# 川に関するリアルタイム情報の利用状況（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

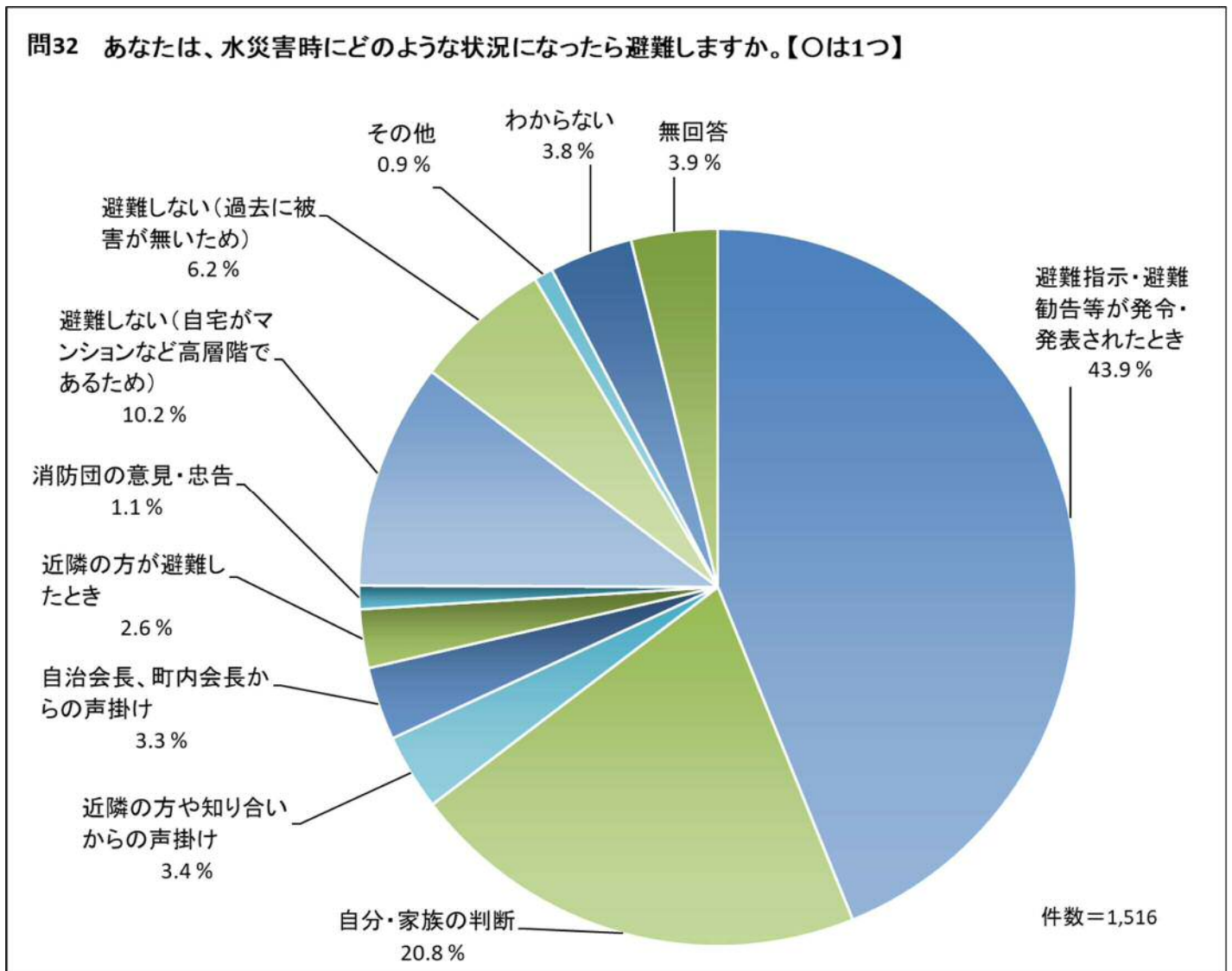
	地上デジタル放送のデータ放送による川の水位情報	各市町村のホームページにおける川の防災情報	国土交通省ホームページ「川の防災情報」
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男	15.6	8.9	10.8
女	14.3	8.0	4.3
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	17.9	10.7	3.6
20～29歳	22.7	3.4	6.7
30～39歳	7.8	14.1	6.3
40～49歳	16.1	12.0	10.9
50～59歳	17.2	11.1	10.0
60～64歳	16.8	6.7	12.6
65歳以上	13.6	4.4	3.6
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	14.7	3.9	7.6
尾張地域	15.7	10.5	8.1
西三河地域	13.5	11.9	6.6
東三河地域	16.3	6.1	5.4
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業者	11.9	6.3	10.3
勤め人	13.9	10.8	9.4
無職	17.2	5.6	4.3

	愛知県ホームページ「愛知県 川の防災情報」	その他、ダム管理事務所などのホームページにおける防災情報	いずれも利用したことがない
<b>&lt; 性別 &gt;</b>			
男	7.0	1.4	67.4
女	5.6	0.6	72.4
<b>&lt; 年齢別 &gt;</b>			
18歳・19歳	7.1	0	71.4
20～29歳	5.9	0	69.7
30～39歳	4.7	1.6	75.0
40～49歳	10.2	2.2	62.4
50～59歳	5.7	0.8	66.7
60～64歳	4.2	1.7	66.4
65歳以上	5.4	0.4	74.5
<b>&lt; 地域別 &gt;</b>			
名古屋地域	4.8	1.4	73.6
尾張地域	6.6	0.5	68.9
西三河地域	6.9	0.6	68.2
東三河地域	7.5	2.7	67.3
<b>&lt; 職業別 &gt;</b>			
自営業者	4.8	1.6	71.4
勤め人	6.9	1.1	68.6
無職	5.8	0.8	70.9



(5) 水災害時の避難のタイミング

「避難指示・避難勧告等が発令・発表されたとき」が43.9%

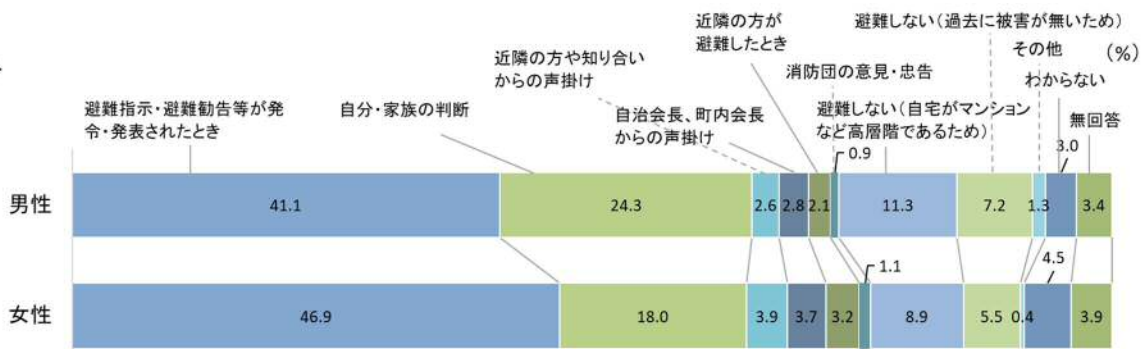


水災害時の避難のタイミングについて、「避難指示・避難勧告等が発令・発表されたとき」と答えた人の割合が43.9%と最も高く、続いて「自分・家族の判断」(20.8%)、「近隣の方や知り合いからの声掛け」(3.4%)の順となっている。

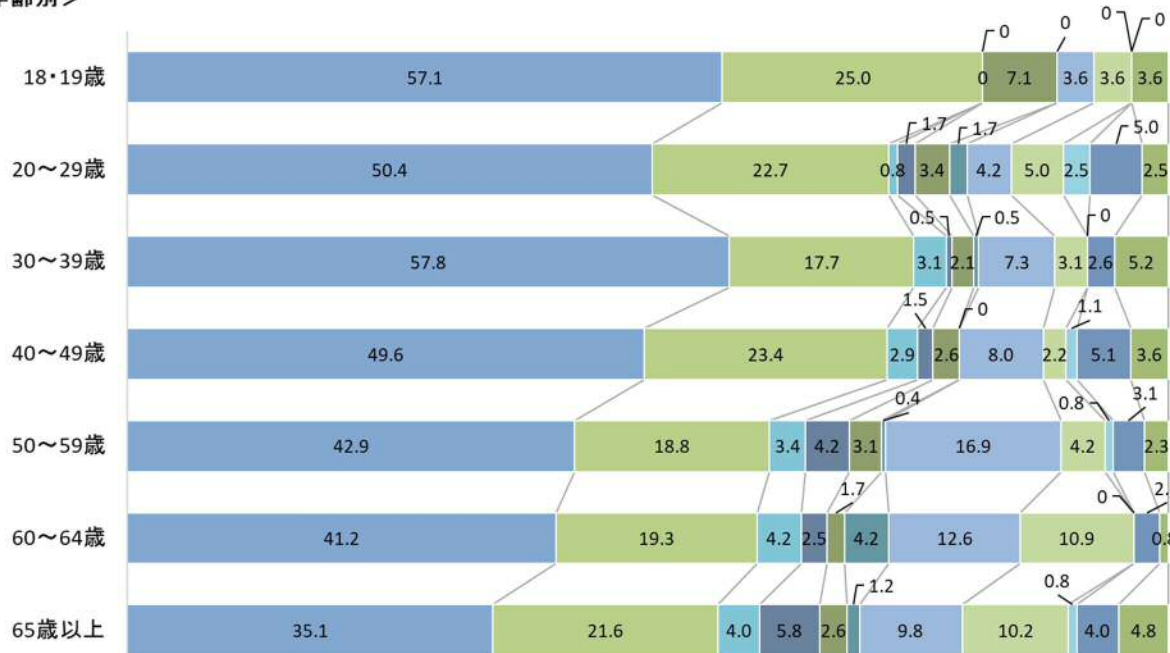
一方で、「避難しない(自宅がマンションなど高層階であるため)」と答えた人の割合は、10.2%となっている。

# 水災害時の避難のタイミング（性別、年齢別、地域別、職業別）

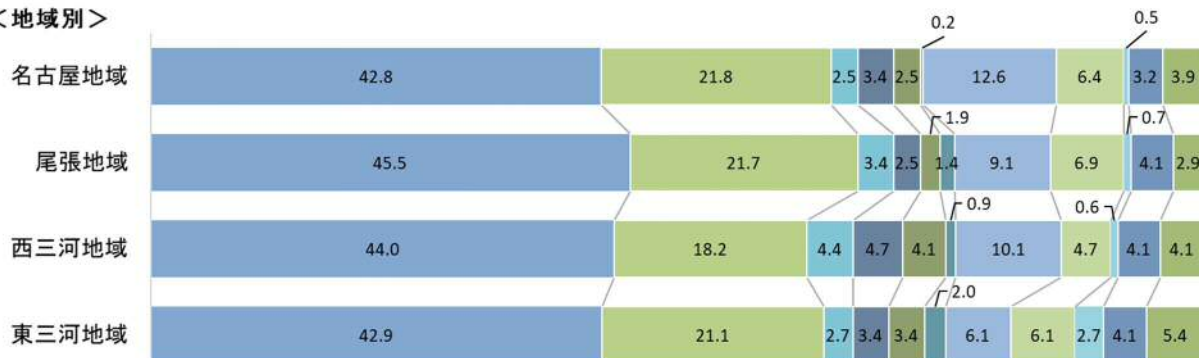
## <性別>



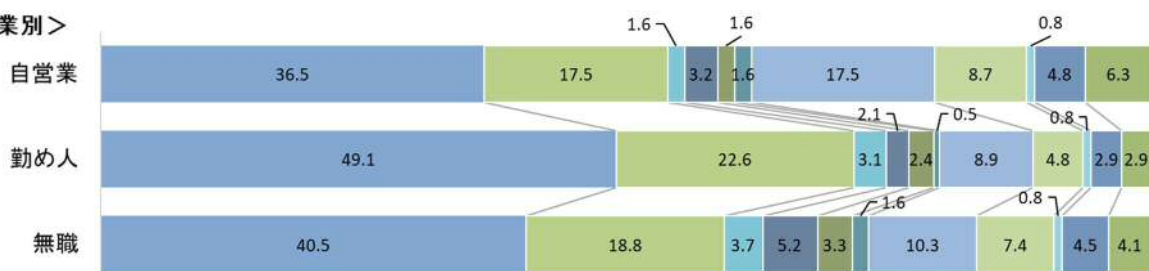
## <年齢別>



## <地域別>

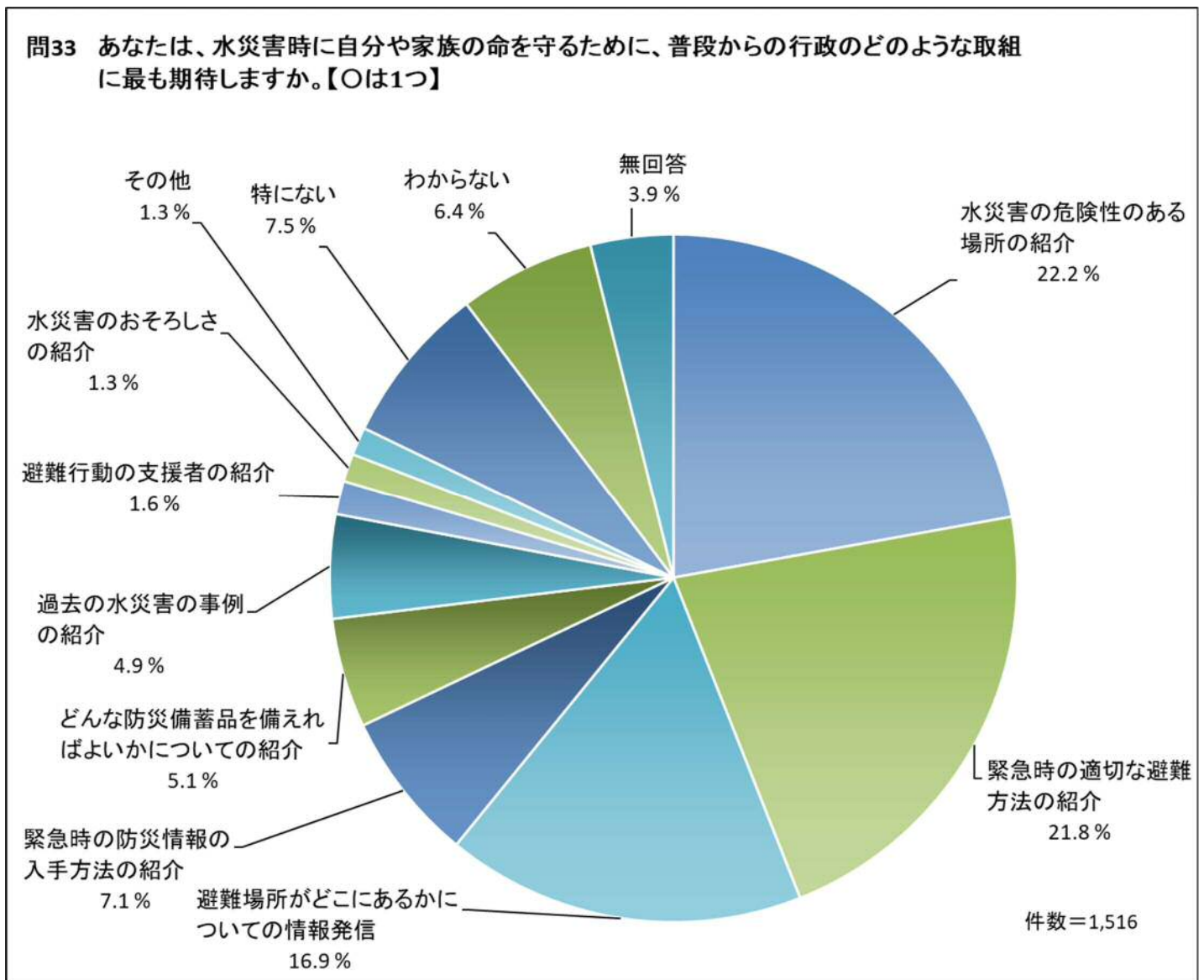


## <職業別>



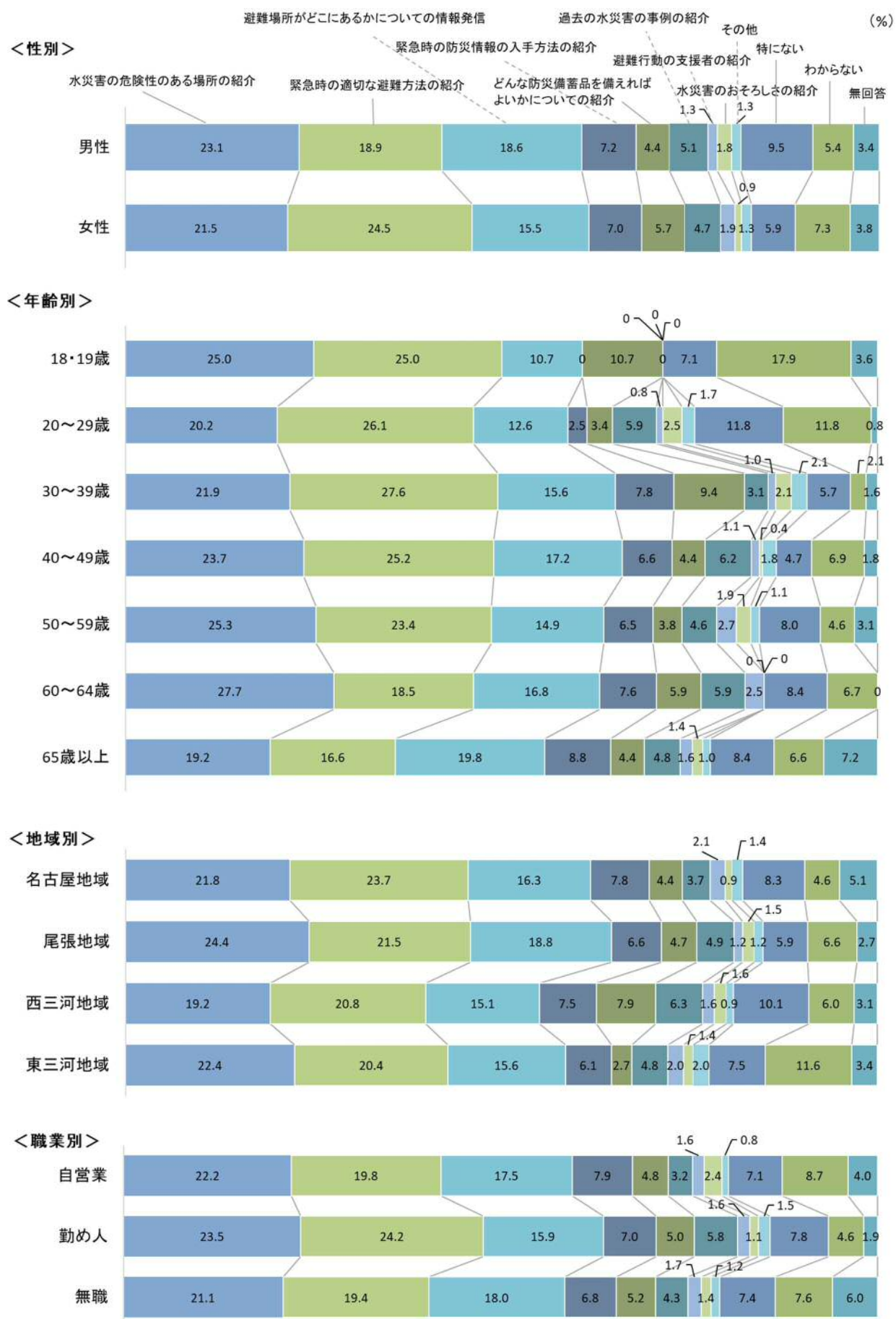
(6) 行政の取組に対する期待

「水災害の危険性のある場所の紹介」が22.2%



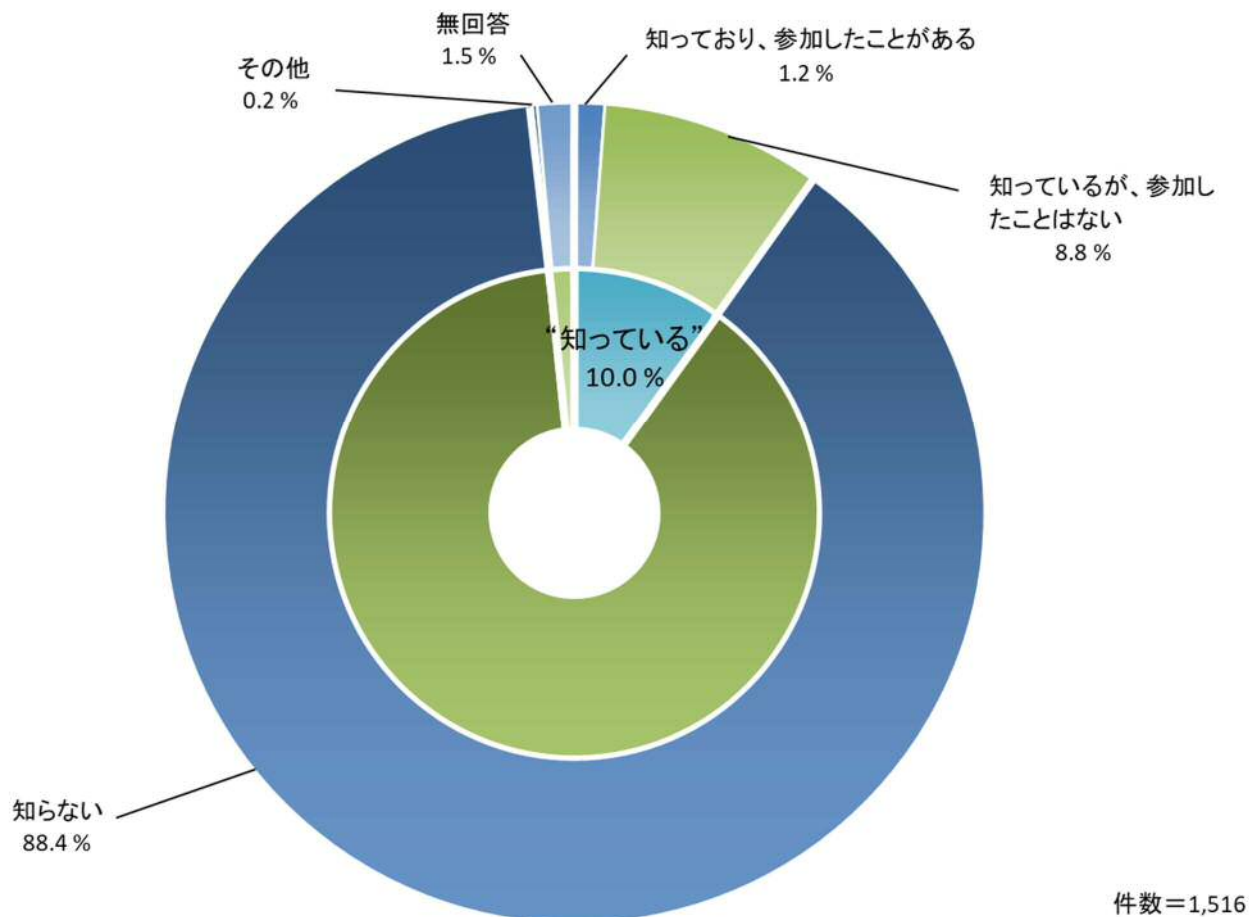
行政の取組に対する期待について、「水災害の危険性のある場所の紹介」と答えた人の割合が22.2%と最も高く、続いて「緊急時の適切な避難方法の紹介」(21.8%)、「避難場所がどこにあるかについての情報発信」(16.9%)の順となっている。

# 行政の取組に対する期待（性別、年齢別、地域別、職業別）



(7) 「みずから守るプログラム」の認知度  
「知らない」が88.4%

問34 愛知県では、水災害に対するソフト対策として「みずから守るプログラム」を実施しております。あなたは、このプログラムについて知っていましたか。【〇は1つ】



「みずから守るプログラム」の認知度について、「知っており、参加したことがある」(1.2%)と「知っているが、参加したことはない」(8.8%)を合わせた“知っている”と答えた人の割合が10.0%となっている。

一方で、「知らない」と答えた人の割合は88.4%となっている。

# 「みずから守るプログラム」の認知度（性別、年齢別、地域別、職業別）

